



# 広谷っ子

令和5年4月11日

NO. 2

## 自分で考え、自分を創っていこう

### ～そうあんくんカード 内容を変えます(高学年版)～

養父市の小中学校で継続的に取り組んでいる「そうあんくんの日」が明日から始まります。毎月、第2・第4水曜日です。これは、養父市ゆかりの先人、池田草庵先生の教えに学び、こどもたちが「自主」「自律」「自立」の生き方を身に付けるようにというねらいもっています。

今年は、取り組み方を少し変更します。①読書、②テレビ・ゲームなど、③お手伝い、④自主学习、⑤自分で選ぶ活動の中から、何に取り組むか考えてめあてを自分で決めます。保護者にも相談するように伝えていきますので、これまでの様子を見ながら、ふさわしい内容になるようアドバイスをお願いします。

項目	取り組む内容	点数( /100)
読書	図書室から借りてきて2冊本を読む	30
テレビ・ゲームなど	1日30分以内	40
お手伝い	玄関掃除、靴そろえ	30
自主学习		
	合計	100

右につけた点数欄は、それぞれの項目に点数を設定し、すべて達成できたら100点になるというイメージです。困難度に応じて点数配分ができればと思います。

やり方を変更した理由の一つは、これまでノーメディアについて表彰の対象としていましたが、そこだけにスポットが当たりすぎていたからです。お手伝いをがんばっていても、テレビを見てしまったら評価が低くなるという弊害をなくしたいと考えました。

また、子ども自身が自分の生活を創り上げる主体性を育むためには、めあてそのものを自分で考えることがより重要だと考えました。

5つの項目をあげていますが、すべて取り組むのは、小学生にはハードルが高いと思います。中学年は、2～3項目、高学年は3～4項目を目安にしてはどうでしょうか。一番下は項目欄を空けています。習い事やサークル活動、趣味などを入れても良いと思います。



保護者の方をお願いしたい**1つ目は**、そうあんくんの日の応援です。お手伝いなど、子どもがするとかえって手間が増えることも始めはあるかもしれませんが、しかし、家族の一員として役割を果たすのは重要です。上手に導いていただきたく思います。また、テレビ・ゲーム・スマホなしの達成のために、仕事上やむを得ない場合を除いて、保護者の方にもご協力いただければ幸いです。

**2つ目は**、そうあんくんの日を子どもを伸ばす日にしていただきたいということです。小学生は、まだ未熟です。大人が思うほどには、取り組めない、がんばれないことがあると思います。そのことを踏まえて、取り組みをふり返り、どうしたら足りない部分を変えていけるか、一緒に考えていただけたらと思います。

めあてを変えたり、困難度を上げたり下げたりするのも自由です。

とにかく、子どもががんばる気持ちを持ち続けられるよう、ご家庭でもサポートをお願いしたいと思います。

### 【記録について】

4月12日(水)		
項目	取り組んだこと	点数
読書	おしりたんてい	30
テレビ・ゲームなど	まったく利用しなかった	50
お手伝い	玄関掃除、靴そろえ、洗濯物たたみ	40
合計		120
<small>カンソウ</small> ひとこと感想 <small>ミ</small> テレビが見たかったけど、 <small>キョウ</small> 今日のはがまんできた。 <small>テツダ</small> お手伝いも一つ <small>ヒト</small> プラスできた。		
保護者印	担任印	校長印

取り組んだ内容を書きます。

めあてで決めた点数を基に、今日のがんばりの点数をお家のかたにつけてもらいましょう。

よくがんばれたら、100点を超えることがあってもよいでしょう。

今日の取り組みについてふり返り、良かった点や直したい点について書きましょう。

### 【評価について】

100点満点ですので、合計90点になれば合格と言ってよいのではないのでしょうか。校長として、100点が続けられた児童を対象に、慎独賞、草庵賞を授与する予定です。保護者の方に点数をつけていただきますので、繰り返しのようになりますが、強制や叱責のネタにならないようお願いします。親子の対話が増え、認めていただく場面がふえることを願っております。

いずれにしても、この取り組みは、保護者の皆さんの協力があるものです。お忙しい中、またお疲れのところご無理を言いますが、よろしく願いいたします。

